

# 貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/02/16号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



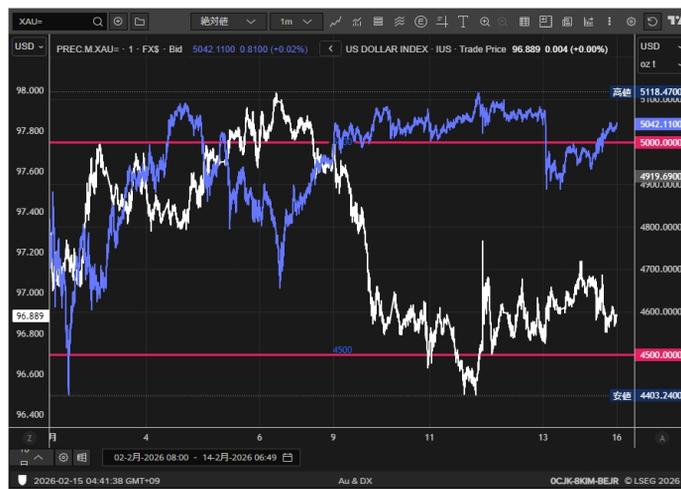
## 【ゴールドマーケットの現状】

### 金曜日のフラッシュクラッシュを消化

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



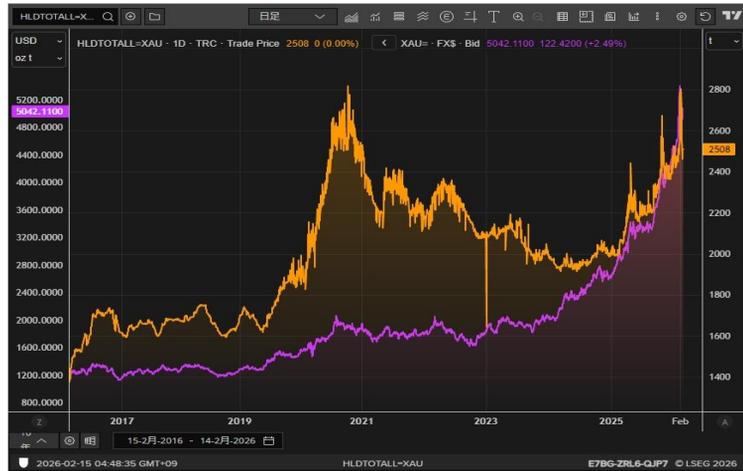
ゴールドはようやく5000ドル台で落ち着いて来たと思えたマーケットでしたが、日本時間金曜日の早朝に全くの予兆なしに「フラッシュクラッシュ」が起きました。ゴールドは午前1時過ぎに10分という短い間に5060ドルから4877ドルまで180ドル超えの急落となりました。この急落の原因となるような大きなニュースは見当たらず、欧米のアナリストもunknown reason と口々に語っており、まるでわけのわからない動きでした。すべての貴金属、そして株価、暗号資産も同時に売られており、年末に一回起きたことにとても似ています。可能性として考えられるのは、Bloombergがロシア政府の内部文書として米ドルへの回帰を検討というものがあり、これにAIが反応したということです。この報道は他のメディアから報道されることはなく、ロシアタス通信が伝えたロシア中銀総裁の言葉として、全く関与していない、というものがあ、ひいき目に見ても懐疑的なものです。おそらくそのためにゴールドはその後値を戻し、金曜日の終わりまでに5000ドルを回復5042ドルで一週間を終わりました。どうも「幽霊の正体見たり枯れ尾花」であったのではないかと考えます。こういう過度な反応は1月末からの極端な動きの影響がまだまだ残っており、ボラティリティが高い状況が続いていると言えるでしょう。それだけに週前半の静かなレンジ取引は意味があるものだと思います。今週は月曜日が米国の休日、そしてほぼ一週間が中華圏の旧正月になります。その間に落ち着くとよいのですが。5042ドルの終わり値は一週間の終わりとしては過去最高になります。それを考えると1月29日の史上最高値5594ドルがいかに瞬間的な異常値であったのかがよくわかります。そこまで戻すのはそれなりに時間がかかると思いますが、瞬間的な上昇よりも時間をかけて上がる方がマーケットのすべてを消化していくのえ長期的には望ましい上げ方でしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

## 【マーケット・トピック】

### 「シルバーの現状」

金曜日のフラッシュクラッシュの影響が一番大きいのがシルバーです。ゴールドがその後ほぼ下げ分を取り戻したのに対してシルバーは83ドルからドル下げて、戻しは3ドルちょっと。ボラティリティーの大きさに対して投資家も慎重になっているのでしょうか。これは仕方のないことでしょうか。ゴールドよりもシルバーは時間がかかりそうです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド

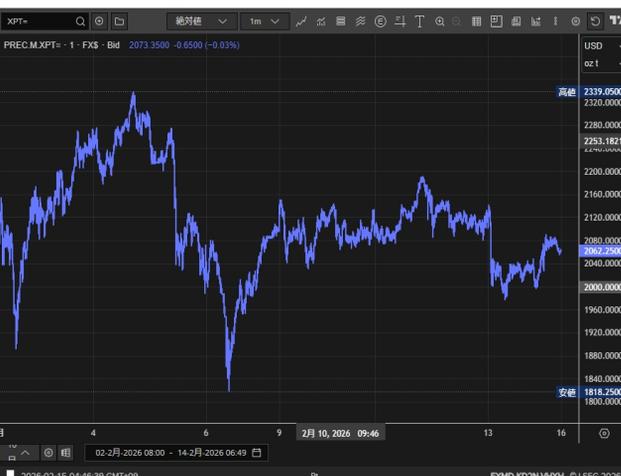


円建てゴールドとドル円



### 「プラチナの現状」

プラチナはフラッシュクラッシュからちょうど半値戻しで一週間が終わりました。シルバーに次ぐボラティリティーであり、市場の落ち着きまでにはまだ時間がかかりそうです。2000ドルが底値ようになってきており、買い目標を定めやすくなってきたのではないのでしょうか。



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

## 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで